

稲井小 学校自慢新聞について

○稲井小学校 四つ葉児童会は、一言で表現するなら、どのような児童会ですか？
⇒「皆で協力し、学校を良くする楽しさを皆で分かち合う児童会」です。

○「早く元気にな～れ！ 熊本県！」で稲井小の皆さんの協力を得るために、どのような工夫をされましたか？

⇒全校児童に対して、お昼の放送で募金のお知らせをして、朝に昇降口で募金活動をしました。
2020 いないっこフェスティバルでは保護者の皆様呼び掛けて協力してもらいました。
⇒2020 いないっこフェスティバルは 10月31日に行われました。
⇒募金で集まったお金は熊本県に寄贈しました。



○熊本の皆さんは稲井小からの募金に励まされたことと思います。募金活動を成功させることができ、どのような気持ちでしたか。

⇒協力していただいた全校の皆さんや保護者の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。
また、稲井小学校の心の温かさを感じました。募金に取り組むことで皆の気持ちを感じることができ、募金に取り組んで良かったと感じました。
⇒普段知ることができない皆の心の温かさ、皆と協力して誰かを助ける喜びを感じることができました。

○地域の伝統文化を知り、どのようなことを大事に伝えていきたいと思いませんか。

⇒稲井の伝統文化をしっかり学び、今度は、稲井の皆さんに伝統文化を伝えていくことが大事だと考え、頑張っています。
⇒太鼓や神楽や孫舞は一か月ぐらい練習しました。5年生が総合の学習で練習しています。2020 いないっこフェスティバルで発表しました。

○最後に稲井小学校の大好きなところを教えてください。

⇒自然豊かな場所にあり、あいさつ運動を頑張り、皆が明るく生活しているところです。
⇒稲井小学校は、地域の伝統を守り、皆が協力し合える学校です。

